

## 小坂町ふるさと納税の取り組みについて

小坂町のまちづくりに共感する方やふるさとへの思いを持つ方の地域づくりへの参加方法として、寄附金による基金を設置し、町が取り組むさまざまな事業に活用しています。

Q：小坂町にはどのくらい「ふるさと納税」による寄附があるの？

A：1,358件、23,968千円  
(令和4年度)



©かぶきん

Q：小坂町へどうやったら「ふるさと納税」ができるの？

A：ふるさと納税のWEBサイトを通じて寄附をすることができます。WEBを利用しない場合、申請書や返礼品の案内を町よりお送りしますので、書類提出後、振込等で入金いただきます。

なお、小坂町民の方は小坂町への「ふるさと納税」はできません。

Q：小坂町の「ふるさと納税」はどんな返礼品があるの？

A：小坂七滝ワインや十和田湖高原ポーク桃豚、アカシアはちみつなど町を代表する特産品をはじめ、十和田湖での水上アクティビティ体験やアカシアの蜜蝋みつろうを使ったキャンドルなど新たな返礼品も注目を集めています。町外に暮らす小坂町出身などゆかりのある方、家族や親戚、友人などにぜひご紹介ください。



©かぶきん

Q：ふるさと納税ってどんなことに使っているの？

- A：令和4年度活用した事業(一例)
- 観光資源の維持及び整備に関する事業  
→地域連携DMO事業(秋田犬ツーリズム)
  - 教育に関する事業  
→学校パソコンタブレットサポート業務委託
  - 地域農産物の生産振興に関する事業  
→馬鈴薯コントラクター育成支援事業
  - 少子化に関する事業  
→結婚新生活支援事業

人に関わる事業や産業振興に関わる事業などまちづくりのさまざまな分野に活用しています。



©かぶきん

Q：ふるさと納税の使い道って指定することができるの？

A：寄附者は寄附時にどんなことに使ってほしいか希望をすることができます。令和4年度は町長が必要と認める事業のほか、教育及び少子化対策に関する事業への希望が多く寄せられました。また、使用用途を明確にした「ガバメントクラウドファンディング®」というものもあります。(現在実施中のものは下記参照)

町外に暮らす家族や親戚、友人の皆さんへもぜひご紹介ください！

### ふるさと納税制度を活用したガバメントクラウドファンディング®実施中！

ふるさと納税の中でもその使用用途を明確にし、寄附を募るものとして、ガバメントクラウドファンディングというものがあります。現在、小坂町ではこの制度を活用して、ブルートレインあけぼのの宿泊営業休止や園内にある貴重な車両や施設が老朽化により、厳しい営業環境にさらされている小坂鉄道レールパークを応援するプロジェクトを実施しています。寄附いただいたふるさと納税は、車両や施設の保全に活用し、ブルートレインあけぼのの来期の営業再開、傷んだ車両の復活を目指します。

◆目標金額：350万円 ◆実施期間：12月31日(日)まで

◆寄附方法：「ふるさとチョイス」専用のサイトより

※目標金額に達した場合でも実施期間中は受付を継続します



©かぶきん

ふるさと納税と同様の形となるため、小坂町民の方は、上記専用サイトから返礼品を指定した形での寄附はできません。上記専用のサイトから寄附の場合は「返礼品なしの寄附」、または小坂まちづくり株式会社にて別途実施中の「返礼品を受け取れる」町民向けクラウドファンディングをご利用ください。

■お問い合わせ先 総務課企画財政班(TEL29-3907)

※町民向けクラウドファンディングは、小坂まちづくり株式会社(TEL29-5522)